

平成20年度における随意契約見直し計画のフォローアップ

平成21年7月
独立行政法人日本貿易振興機構

1. 随意契約見直し計画と平成20年度に締結した契約の状況

(単位：件、億円)

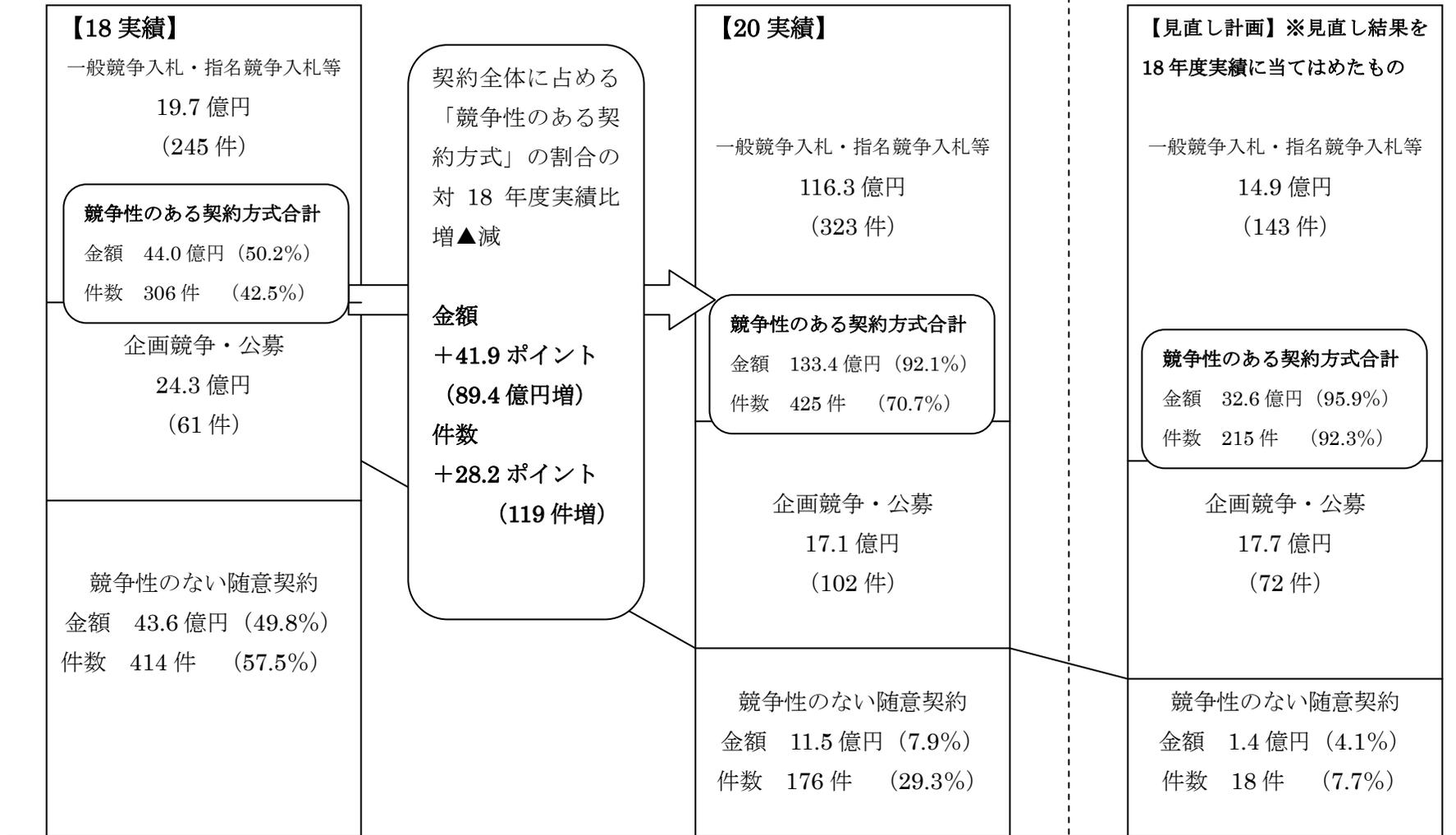
	平成18年度		平成20年度		比較増△減		見直し計画	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
競争入札等	245 (34.0%)	19.7 (22.5%)	323 (53.7%)	116.3 (80.3%)	78 (31.8%)	96.6 (490.4%)	143 (61.4%)	14.9 (43.8%)
企画競争・公募	61 (8.5%)	24.3 (27.7%)	102 (17.0%)	17.1 (11.8%)	41 (67.2%)	△7.2 (△29.6%)	72 (30.9%)	17.7 (52.1%)
競争性のある契約 (小計)	306 (42.5%)	44.0 (50.2%)	425 (70.7%)	133.4 (92.1%)	119 (38.9%)	89.4 (203.2%)	215 (92.3%)	32.6 (95.9%)
競争性のない随意契約	414 (57.5%)	43.6 (49.8%)	176 (29.3%)	11.5 (7.9%)	△238 (△57.5%)	△32.1 (△73.6%)	18 (7.7%)	1.4 (4.1%)
合計	720 (100%)	87.6 (100%)	601 (100%)	144.8 (100%)	△119 (△16.5%)	57.2 (65.3%)	233 (100%)	34.0 (100%)

(注1) 計数は、それぞれ四捨五入しているため、合計において一致しない場合がある。

(注2) 比較増△減の()書きは、平成20年度の対18年度伸率である。

(注3) 不調・不落の随意契約は、18年度は「競争性のない随意契約」に、20年度は「競争入札等」に整理している。

(参考) 図表 随意契約見直し計画と平成 20 年度に締結した契約の状況



(注) 不調・不落の随意契約は、18年度は「競争性のない随意契約」に、20年度は「一般競争入札・指名競争入札等」に整理している。

2. 平成20年度において、随意契約から一般競争入札等、企画競争、公募に移行した主な契約

- ① 一般競争入札へ移行
 - (ア) インターネット回線接続業務委託 0.11 億円
 - (イ) 番組放送業務委託 0.06 億円
- ② 指名競争入札へ移行
- ③ 企画競争へ移行
 - (ア) 貿易投資円滑化支援専門家派遣（インドネシア、金型分野） 0.07 億円
 - (イ) 貿易投資円滑化支援専門家派遣（ベトナム、IT 分野） 0.04 億円
- ④ 公募へ移行
 - (ア) シンポジウム会場利用 2 件 0.05 億円

(参考)

1. 契約形態別応札者数（平成20年度）

契約形態 応札者数	一般競争入札		指名競争入札		企画競争		公募	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
2者以上	157	64%	61	87%	68	71%	0	0%
1者以下	90	36%	9	13%	28	29%	6	100%
合計	247	100%	70	100%	96	100%	6	100%

2. 一者応札、一者応募に係る改善方策（URL <http://www.jetro.go.jp/disclosure/info/minaoshi.pdf>）